資料 4

（仮称）お茶と宇治のまち歴史公園整備運営事業の概要について

1　概要

（１）歴史公園の整備目的

・国史跡「宇治川太閤堤跡」の保存・活用
・宇治の歴史・文化・観光に関する情報発信
・宇治茶に関する魅力発信

（２）歴史公園の面積

約 2.5ha（史跡ゾーン：約 1.4ha・交流ゾーン：約 1.1ha）

（３）歴史公園整備運営事業の事業方式

本整備運営事業は、設計・建設・工事監理及び歴史公園全体の維持管理・運営を一括して民間事業者に委ねる「PFI 方式」を採用。また、民間事業者による建設工事の完成後は、市に所有権を移転し、事業期間中、市がその所有権を有したまま、民間事業者が維持管理及び運営を行う BTO（Build, Transfer and Operate）方式

（４）歴史公園整備運営事業の概要

交流ゾーンの設計・建設・工事監理及び歴史公園全体の維持管理・運営業務を一括して行います。

①設計業務・建設業務・工事監理業務
②維持管理業務
③運営業務

（５）契約期間

平成３０年１０月１６日～平成４９年３月３１日

設計・建設・工事監理	平成３０年１０月１６日～平成３３年３月３１日
供用開始準備	平成３３年４月１日～平成３３年９月３０日
維持管理・運営	平成３３年１０月１日～平成４９年３月３１日 （修景茶園等の維持管理は契約締結日から開始）

2　契約の相手方

本契約は、本事業の実施を目的として設立された「株式会社宇治まちづくり創生ネットワーク」（特別目的会社）との間で締結しました。

【業務・企業名一覧】

業務	企業名
統括管理	NEC キャピタルソリューション株式会社
展示製作	株式会社丹青社
建設	東急建設株式会社
建設	玉井建設株式会社
建設	株式会社京都現代建設
設計・工事監理	株式会社梓設計
運営	株式会社協栄
維持管理	株式会社ビケンテクノ

3　修景茶園（史跡ゾーン）の維持管理

「修景茶園」（H28 整備）は、「(株)ビケンテクノ」と「宇治市茶生産組合」との連携による維持管理を実施しています。

4　協議会の実施

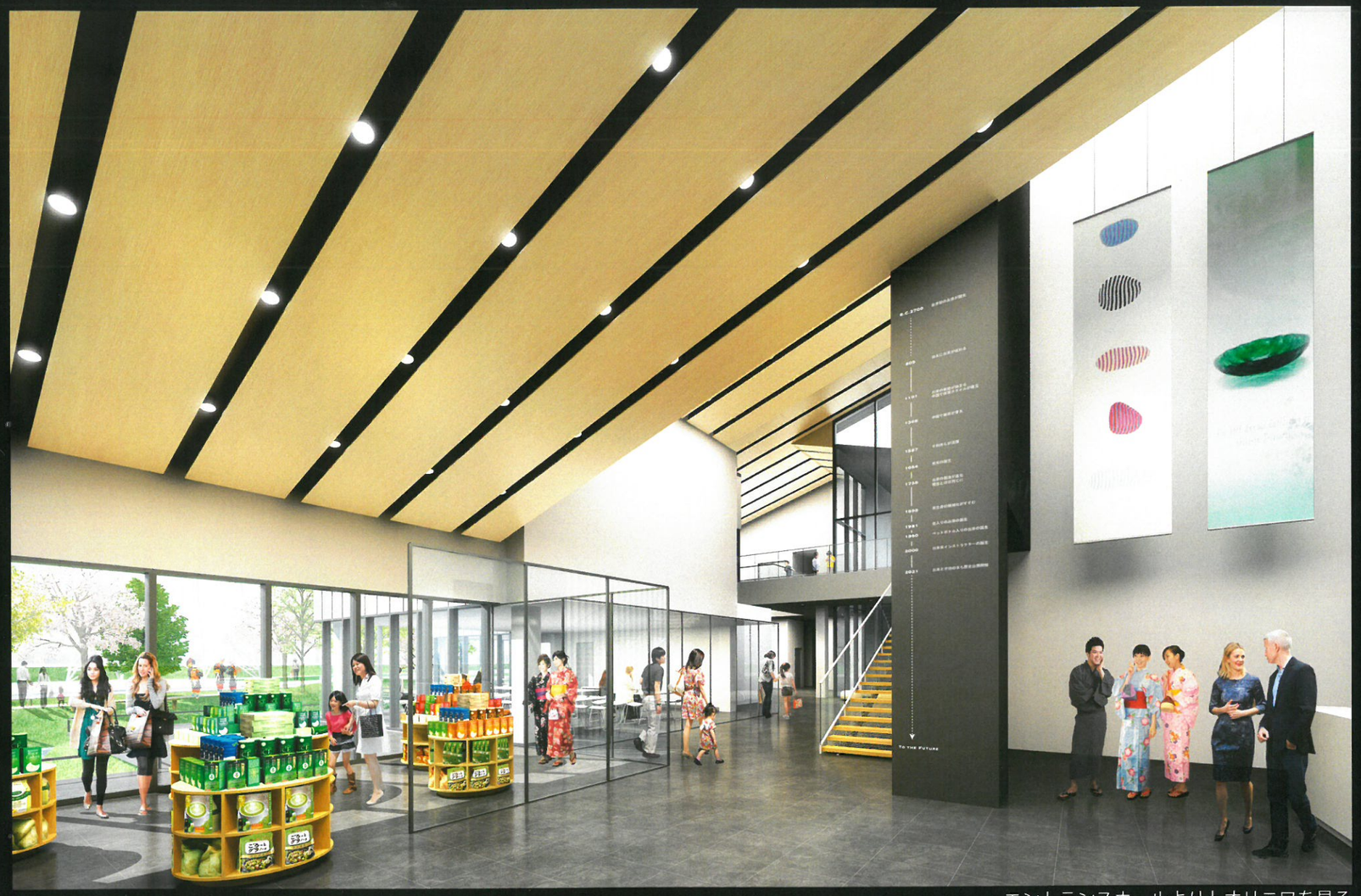
庁内関係課及び事業者で構成する「（仮称）お茶と宇治のまち歴史公園整備運営協議会」を定期的に開催し、事業の進捗状況の把握や要求水準書に盛り込みました内容の具体化について協議を実施しています。

敷地南側上空からの鳥瞰イメージ

敷地西側からの夕景イメージ

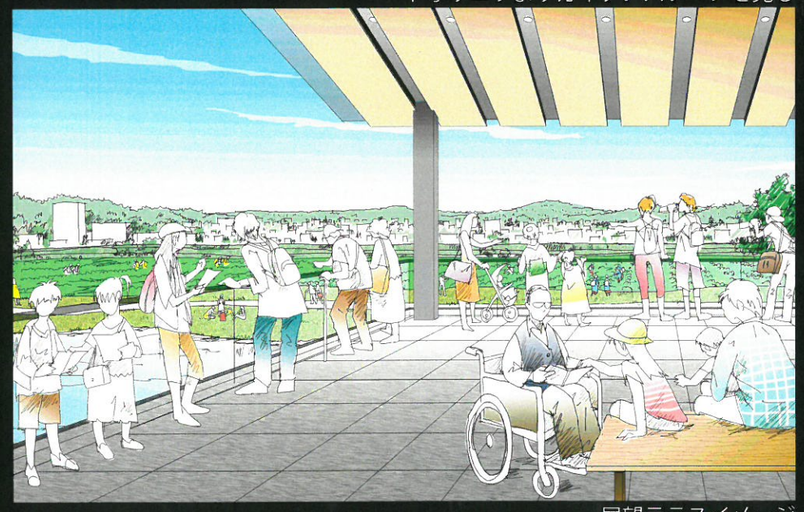
民有茶園上空より施設と庭園を望む

修景茶園より施設を見上げる



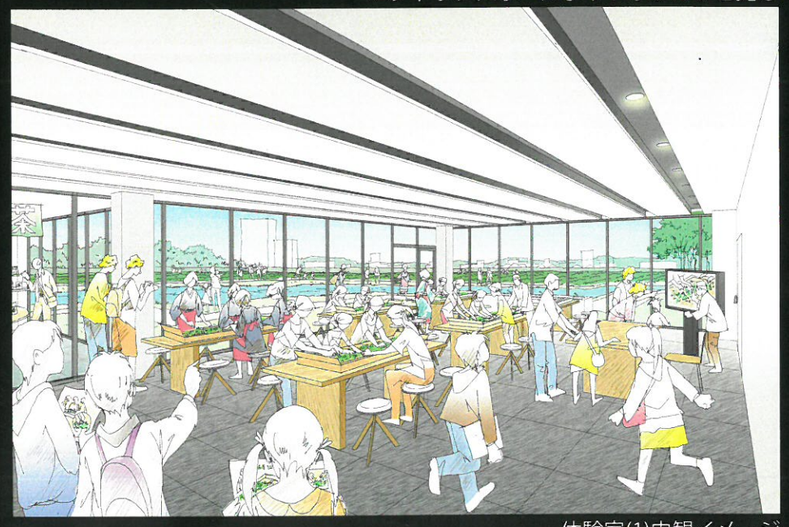
エントランスホールよりトオリニワを見る

トオリニワよりガイダンスゾーンを見る



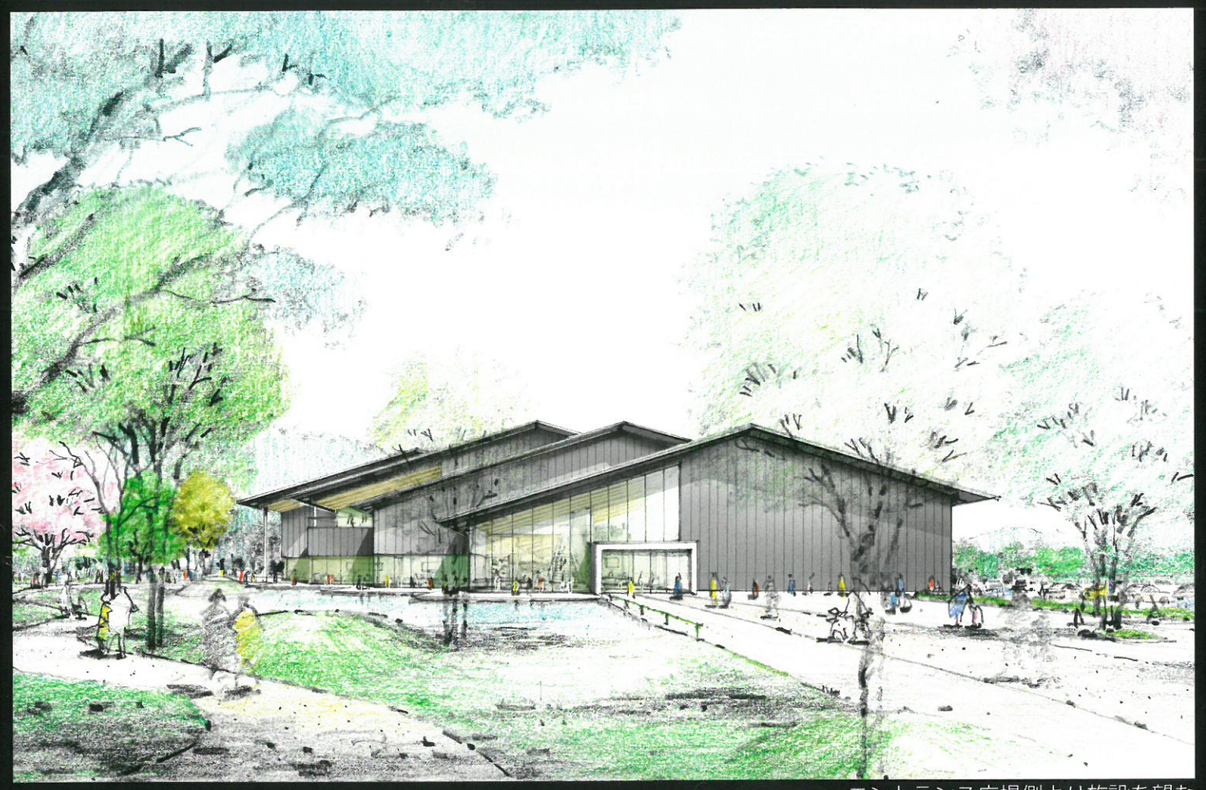
展望テラスイメージ

レストラン内観イメージ



体験室(1)内観イメージ

講座・会議室内観イメージ



エントランス広場側より施設を望む

野点の庭より施設を望む

周辺景観に溶け込むランドスケープ

散策路より水辺の庭を望む